



広報

つがる

2005
4.1
No.4

●市の人口と世帯数（平成17年3月25日現在） ●人口 40,288人（男 19,378人 ・ 女 20,910人） ●世帯数 13,096世帯



高く揚がるといいな

3月20日（日）岩木川河川公園で稲垣凧揚げ大会が開催され、市内外からの「凧の会」とその家族たち400名以上が集まり、自慢の凧をそら高く揚げていました。

子供たちも大人に負けじと、凧をそら高く揚げようと、元気に走っていました。

【主な内容】

- ・健康教室で紙芝居
・健康推進課だより 2
- ・おしらせ 3～4

健康教室で紙芝居

このほど木造地区福原集落において、老人クラブ、保健協力員、農協婦人部などの呼びかけでおよそ五十人が参加して健康教室が開催されました。

当日は保健師から木造柴田地区、木造館岡地区で調査した「自殺に関するアンケート」の結果を基に、鶴田町、六戸町、青森県、全国の調査結果との比較の報告や、保健師手作りの老人性うつ病への対処法を紙芝居にした「お米ばあさんといつかいな仲間」を初上演しました。参加者からは「大変ためになりました」と好評でした。

また、運動不足になりがちな冬期間に室内で出来る簡単な体操や、健康体操を保健師の指導で行われました。

健康推進課では、これからも各地区で要望があれば健康教室を開催することとしています。



紙芝居を見る参加者

健康推進課だより

今月から、保健師、栄養師が市民のみなさんの健康に役立つ情報を提供して行きます。

＊ ＊ ＊

心の健康づくりシリーズ①

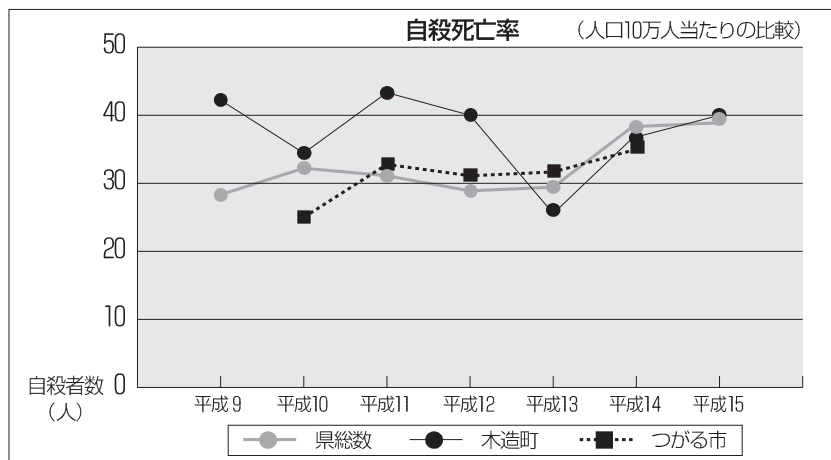
青森県の自殺問題は深刻な状況で、年間に六百人近い人が自殺で死亡しています。自殺死亡率は二年連続全国ワースト二位（二位秋田県、三位岩手県です）で、県民の心の健康の保持増進を考えると自殺予防は重要なテーマです。

同じく、つがる市においても自殺予防は緊急性のある重要な課題です。次の図は平成九年から十四年のつがる市の自殺死亡率の年次推移です。それによると多くの年で県平均をやや上回っていました。

また、同じ六年間を男女別で見ると、男性では旧稲垣村が十名と多く、県内ワースト十三位でした。つがる市として試算すると男性は県平均をやや下回っています。女性では旧木造町が十七名と多く、ワースト十七位で県平均をやや上回っています。

つがる市の自殺死亡を過去のデータから見ると、一ヶ月に一名以上の自殺が発生する計算になり、黒石市や五所

川原市に匹敵する自殺死亡数です。一名の自殺死亡者の背景には十名の自殺未遂があり、また長期間悲嘆にくれる近親者が六名いるといわれます。これらのことから、つがる市の自殺予防の重要性は一層増すことになりました。この取り組みは地域づくりでもあり、市民みんなで取り組み、「自殺の多い市」から「自殺を減らした市」に努め、心身ともに住みよい市をめざしましょう。



	平成9年		平成10年		平成11年		平成12年		平成13年		平成14年		合 計	
つがる市合計	16		10		14		13		13		14		80	
男女別合計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	11	5	4	6	10	4	10	3	1	2	10	4	56	24
旧 木 造 町	6	3	3	4	6	3	5	3	5	1	4	3	29	17
旧 森 田 村	1	1	1	1	0	0	2	0	1	1	1	0	6	3
旧 柏 村	1	0	0	0	2	1	0	0	2	0	2	0	7	1
旧 稲 垣 村	1	0	0	0	2	0	2	0	3	0	2	1	10	1
旧 車 力 村	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4	2

表 つがる市の自殺
資料 県障害福祉課
☆お問い合わせは、健康推進課まで。
内線 四六〇



●共に学び、共に遊ぼう！

つがる地球村では、カルチャーセンター会員を募集しています。

陶芸（四月）、金魚ねぶた（五月）、合気道（六月）、地引あみ体験（七月）など、毎月一回カルチャーセンターを開催しており、様々な体験ができます。

○入会金は千円（ご家族でご入会の場合是一家族千円）

○材料費等は別途費用がかかります。

問い合わせ・申込み

つがる地球村株式会社

電話 二六―二八五五

FAX 二六―三八五五

担当 増田

●NTT東日本発行の電話帳を

配達・回収いたします

NTT東日本青森支店では、四月中に順次、新しい電話帳（平成十七年五月発行）を各家庭・事業所へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行って

ます。

なお、配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、下記「タウンページセンタ」までご連絡下さい。お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましても、タウンページセンタまでご連絡下さい。

問い合わせ タウンページセンタ

電話 〇二〇―五〇六―三〇九

●自衛隊幹部候補生募集

《募集要項・応募資格》

☆一般、技術幹部候補生

○大学卒業程度の学力を有し、二十歳以上二十六歳未満の男女（二十

二歳未満は大卒（見込み含む）

大学院修士課程修了者（見込み含む）

（海上技術幹部候補生は、理学ま

たは工学課程修了者に限る）

☆歯科、薬剤科幹部候補生

○歯科

専門の大学卒（見込み含む）で

二十歳以上三十歳未満の男女

○薬剤科

専門の大学卒（見込み含む）で

二十歳以上二十六歳未満の男女

（薬学修士取得者は、二十八歳

未満）

★受付期間

平成十七年四月四日（月）～五月

十三日（金）まで（締切日必着）

★試験期日

一次 五月二十一日（土）・二十二

日（日）（二十六日は飛行要

員のみ）

二次 六月二十一日（火）～二十三

日（木）

三次 七月二十三日（土）～八月四

日（木）（飛行要員のみ）

★入隊

平成十八年三月下旬～四月上旬

問い合わせ

自衛隊青森地方連絡部 五所川原

募集事務所

電話 三五―三三〇五

●ボイラー実技講習会

ボイラー実技講習を修了すると、国家資格である「二級ボイラー技士免許」の受験資格が得られます。

日時 五月三日～五日（三日間）午

前九時～午後五時まで

会場 （社）西北労働基準協会二階大

ホール

受講料 一般 一〇、五〇〇円

高校生 八、四〇〇円

テキスト代 二、二〇〇円（内訳ボイ

ラー実技一、一〇〇円・ボイ

ラー図鑑一、一〇〇円）

締切 四月二十六日か定員六十名に

達し次第

持参する物 筆記用具

二級ボイラー技士免許試験案内

（財）安全衛生技術試験協会

高校生

試験日 七月二十六日（火）

会場 青森市文化会館

一般

試験日 九月十一日（日）

会場 青森大学

※高校生も受験できます。

申込み・問い合わせ

五所川原市唐笠柳字藤巻

（社）西北労働基準協会 四九五―三

電話 三五―六三三六

●青森県男子、婦人既製服製造業最低工賃の改正のお知らせ

平成十七年五月一日より、青森県男子、婦人既製服製造業最低工賃が改正されます。

最低工賃についてのお問い合わせは（青森労働局のホームページでもご覧になれます。）

問い合わせ

青森労働局 労働基準部賃金室

電話 〇一七―七三三―四一四

又は

五所川原労働基準監督署

電話 三五―三三〇九

●四月の行政相談

〈木造会場〉

八日(金)、二十二日(金)、市役所保健センター和室で、午前十時から午後二時まで行います。

行政相談員 小田原一次 氏

木造千年九一ー 電話 四二一三二五七

〈森田会場〉

十五日(金)、森田高齢農業者生きがいセンターで、午前十時から正午まで行います。

行政相談員 佐藤朋子 氏

森田町床舞豊原八四一ー

電話 二六一二三七〇

〈稲垣会場〉

二十日(水)、稲垣中央公民館で、午前十時から午後三時まで行います。

行政相談員 藤田明夫 氏

稲垣町豊川酒田二七

電話 四六一三八六〇

●四月の人権擁護相談

〈稲垣会場〉

二十日(水)、稲垣中央公民館で、午前十時から午後三時まで行います。

相談員 安部 鐵雄氏(稲垣町千年)

蛸名とく多氏(稲垣町穂積)

加藤美保子氏(稲垣町繁田)

問い合わせ

市役所民生部市民課相談係

内線 四一七



4月23日は「子ども読書の日」

『読み聞かせの集 in Tsugaru』を開催します

日 時 4月23日(土) 10:00~12:30 (受付 9:45)

場 所 つがる市生涯学習交流センター『松の館』

内 容 市内の読書サークル5組が集まり、すてきな話を聞かせてくれます。

お友だち同士や、ご家族でお越し下さい。お父さん、お母さんの参加も大歓迎です。

入場は無料。たくさんのご来場をお待ちしております。

問い合わせ 市教育委員会 生涯学習課 電話 49-1200 (内線16)



きづくり・秋桜団地 現地相談会の開催

青森県住宅供給公社では、秋桜団地の宅地分譲現地相談会を開催しますのでお集まりください。

◆日 時 4月16日(土)・4月30日(土) 10:00~12:00

◆場 所 きづくり・秋桜団地内(木造川除 地内)

◆区画数等(2月22日現在)

区 画 数	31
土地面積	262㎡(79.3坪)~391㎡(118.3坪)
土地価格	263万円~403万円

※問い合わせ 市役所管財課 (内線 221)

又は 青森県住宅供給公社住宅部住宅企画課 電話 017-723-1627

『国際交流・親子料理教室〜アメリカのおやつ』開催のお知らせ

料理づくりを通してアメリカの食文化を学んでみませんか。

今回は国際交流員がアメリカの「おやつ」を紹介します。

お気軽にご参加ください。

日 時 4月23日(土)

13:30~15:30

場 所 つがる市生涯学習交流センター『松の館』調理室

内 容 アメリカで子供たちによく食べられているプレッツェル(パン系のおやつ)とシリアル・マシュマロ・スナックお菓子づくり

対 象 親子12組(親子でお申込みください)

参加費 一家族500円(当日ご持参ください)

講 師 クリス・ヘインジ(国際交流員)

締 切 4月15日か定員になり次第

申込み・問い合わせ

市役所財政部企画課 内線 225

訂正とお詫び

3月15日号広報つがると一緒に配布しました、「平成17年度乳幼児予防接種のお知らせ」に誤りがありましたので訂正します。

当該医療機関及び市民の皆様にご面倒をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

●個別予防接種実施医療機関一覧表

ファミリークリニック希望(車力)の備考

誤	正
事前予約必要(電話可) 水曜午前・土曜午後休診 第1・2木曜午後は予防接種専門外来	水曜午前・土曜午後休診 第1・2木曜午後は予防接種専門外来 (木曜午後のみ予約必要)

問い合わせ 市役所福祉部 健康推進課 内線 464



この広報誌は再生紙を使用しています。